

使用方法

| 作物名 | 適用場所 | 適用雑草名 | 使用時期 | 1,000㎡当り使用量 | | 使用方法 | 本剤及び メスルフロンメチルを含む 農薬の総使用回数 |
|---------------------|---------------------------------|----------------------|------------------------|-------------|---------|----------------------|----------------------------------|
| | | | | 薬量(g) | 希釈液量(L) | | |
| 樹木等 | 公園、庭園、堤とう、駐車場、道路、運動場、宅地、鉄道、のり面等 | | 雑草生育初期 | 5~10 | 100~150 | 植栽地を除く樹木等の周辺地に雑草茎葉散布 | 2回以内 |
| 芝 (日本芝) | | 一年生及び 多年生 広葉雑草 | 秋期~冬期 (雑草発生始期~生育初期) | 2~4 | 150~200 | 雑草茎葉散布 | |
| 西洋芝 (ペレニアルライグラス) | | | 秋期~冬期 (雑草発生始期) | 1~2 | 200 | | |

*クス防除には登録上の最大薬量(0.01g/㎡)での使用をおすすめ致します。

安全性

人畜・魚介類に対する安全性

サーベルDFは安全性の高い、使いやすい薬剤です。人畜毒性は「普通物相当」、魚毒性は「A類相当」ときわめて低毒性です。

| | | 製 剤 | |
|--------|--------|---------|-------------------|
| 急性経口毒性 | ラット | ♂ ♀LD50 | > 5,000mg/kg |
| | マウス | ♂ ♀LD50 | > 5,000mg/kg |
| 急性経皮毒性 | ウサギ | ♂ ♀LD50 | > 2,000mg/kg |
| 魚 毒 性 | コイ | LC50 | > 1,000ppm (96時間) |
| | オオミジンコ | EC50 | > 1,000ppm (48時間) |

*普通物、A類は最も安全性の高いランクです。



*サーベルDF 1ケースに1個専用計量スプーンが付いています。(1g、2g計量可能)

使用上の注意

- 本剤は風による飛散(ドリフト)によって、周辺作物に影響を及ぼす可能性があるため、風の強い日は散布を中止してください。
- 使用量に合わせ薬液を調製、使いきってください。
- 本剤とアルカリ性の肥料、農薬などの化学物質とは混用しないでください。
- 本剤は広葉雑草の発生始期から生育初期に有効なので、時期を失しないよう均一に散布してください。
- 本剤はイネ科雑草に対して効果が劣るので、イネ科雑草優占圃場ではこれに有効な処理剤との体系で使用してください。
- 芝の生育が劣っている場合や、萌芽期及び生育初期の芝には生育抑制等の被害を生じることがあるので散布を避けてください。
- 散布液の飛散や流出によって、周辺作物に影響を及ぼすので十分に注意して散布してください。
- 降雨が予想される場合は、使用を避けてください。
- 本剤は遅効性で雑草が完全に枯れるまで30~40日程度かかるので、誤ってまき直しなどしないよう注意してください。
- 水源池等に本剤が飛散、流入しないよう十分に注意してください。
- 薬剤散布後は散布器具やホース内に薬液が残らないように十分に洗浄してください。
- 散布器具、容器の洗浄水及び残りの薬液は河川等に流さず、容器、

- 空袋等は環境に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病虫害防除所等の指導を受けてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン、長袖の作業衣などを着用してください。
- 作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗顔してください。
- 公園、堤とう等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係ない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 使用残りの薬液は必ず安全な場所に保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届くところには置かないでください。

株式会社ユニカスは日本ジュニアゴルファー育成協議会(JGC)を応援しています。

取扱店

販売元 株式会社ユニカス

■本 社
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町二丁目5番2号 須田町佐志田ビル
TEL:03(5296)2340 FAX:03(5296)2350

■大阪営業所
〒531-0071 大阪市北区中津1-11-11 中津第一リッチビル
TEL:06(6371)3126 FAX:06(6371)3190
<http://www.mbc-g.co.jp>

超低薬量型の新しい緑地帯管理・芝生用除草剤

丸和

サーベルDF

有効成分/メスルフロンメチル 60.0%
包 装/10g×10

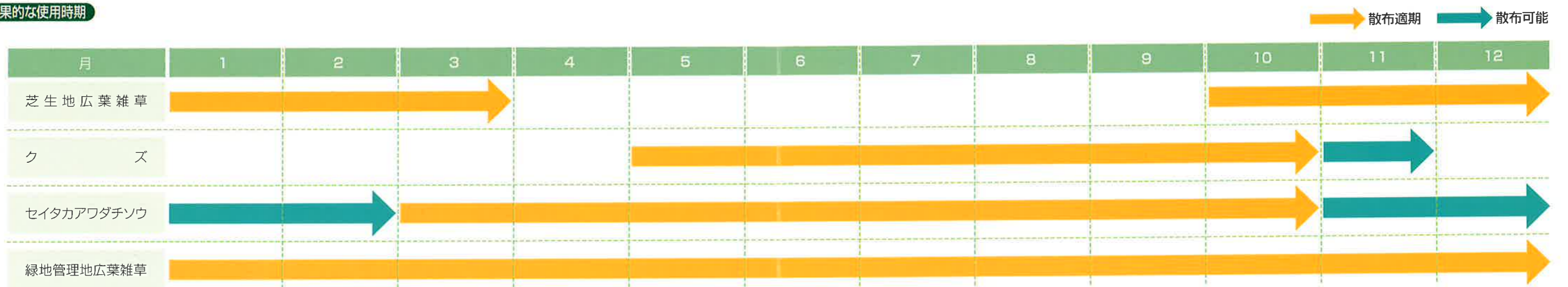


第二東名掛川工事事務所 大和田地区



安全推進を目指します、ユニカス。

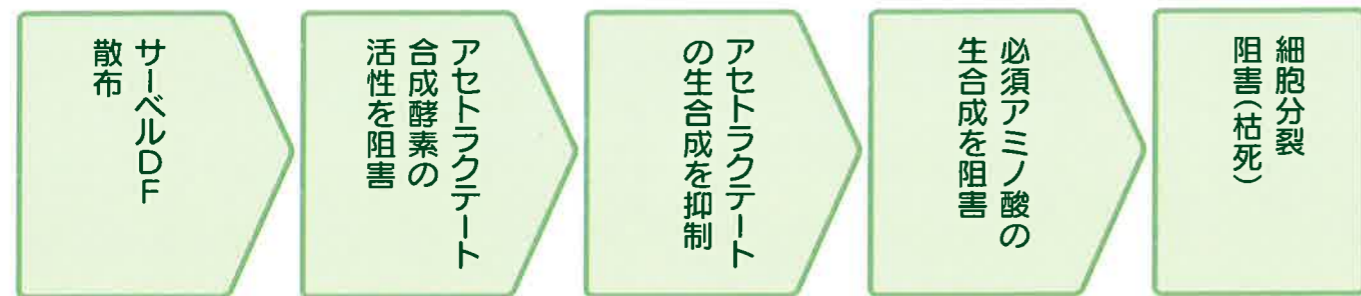
効果的な使用時期



※クズ、セイタカアワダチソウの同時防除には5～6月(発生初期)が散布適期と考えられます。
 ※クズの秋期散布は9～10月(開花後～初霜まで)が散布適期と考えられます。(地域、気象条件により時期は前後しますので、雑草の状況により散布時期を決定してください。)

作用機作

サーベルDFは、分岐鎖アミノ酸(バリンやイソロイシン)の生合成に関与するアセトラクテートの合成酵素の活性を阻害します。その結果、アセトラクテートの生合成が抑制され、さらに植物の細胞分裂に必要な分岐鎖アミノ酸の生合成が妨げられ、植物は生育を停止し、枯死します。



効果のある雑草

- サーベルDFは、クズなどのマメ科やセイタカアワダチソウなどのキク科をはじめ、多くの広葉雑草に有効です。
- 草丈の高い広葉雑草を防除することにより、刈込み軽減効果も期待できます。



クズ(マメ科)



セイタカアワダチソウ(キク科)



シロツメクサ(マメ科)



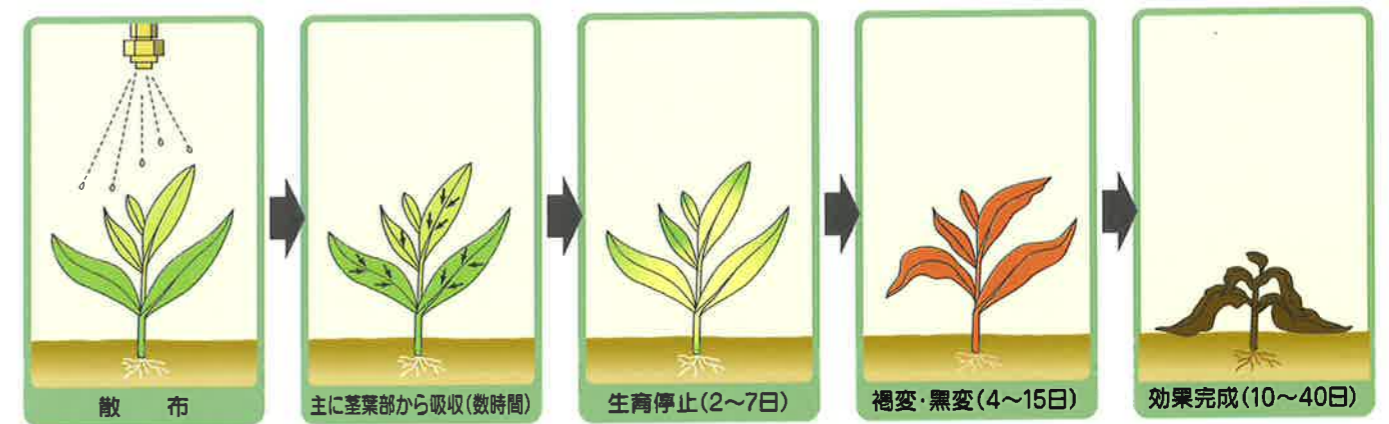
コメツブツメクサ(マメ科)



タンポポ(キク科)

効果の流れ

サーベルDFは主として雑草の茎葉部から吸収され、細胞分裂を阻害することにより生育を停止させます。その後、雑草は徐々に褐変あるいは黒変し、その後効果が完成します。



使用上のポイント

使用量について
 低薬量のため、散布面積に対する投下量には十分ご注意ください。1袋(10g入)はなるべく使い切ることをおすすめします。10g以下の投下量の場合は添付スプーンをご使用になり計量してください。

(使用の一例)

| 用途 | 使用水量 | サーベルDF使用量 | 散布面積 |
|------|-----------|-------------------|--------|
| | 1㎡当り水量 | 1㎡当り使用量 | |
| クズ防除 | 150ℓ | 10g(1袋) | 1,000㎡ |
| | (0.15ℓ/㎡) | (0.01g/㎡) | |
| 芝生 | 150ℓ | 3g(1g+2g専用スプーン使用) | 750㎡ |
| | (0.2ℓ/㎡) | (0.004g/㎡) | |

特長

- 低薬量で安定した効果を発揮します。
- 多年生を含む生育期の広葉雑草を幅広く防除し、長期間抑制します。
- 効果の発現は遅効的です。
- 「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」(通称:PRTR法)には該当しません。